

「介護関連サービス事業協会」 設立宣言

2024年3月5日

協会の活動と今後の進め方

設立趣旨

今後、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続け、家族介護者等の負担軽減を行うためには、介護保険サービスに加えて、多様なニーズに対応する公的介護保険外サービスを活用していくことが重要である。

一方で、公的介護保険外サービスの活用には、利用者に対して適切に情報が届いていないことや、信頼性のあるサービスの可視化が進んでいないことなど、多くの課題を抱えている状況である。

こうした課題を解決し、公的介護保険外サービスの普及を促進するためには、多様なステークホルダー間で協調し、ともに業界を成長させていく必要があることから、本団体の設立を行う。

協会の活動と今後の進め方

活動目的

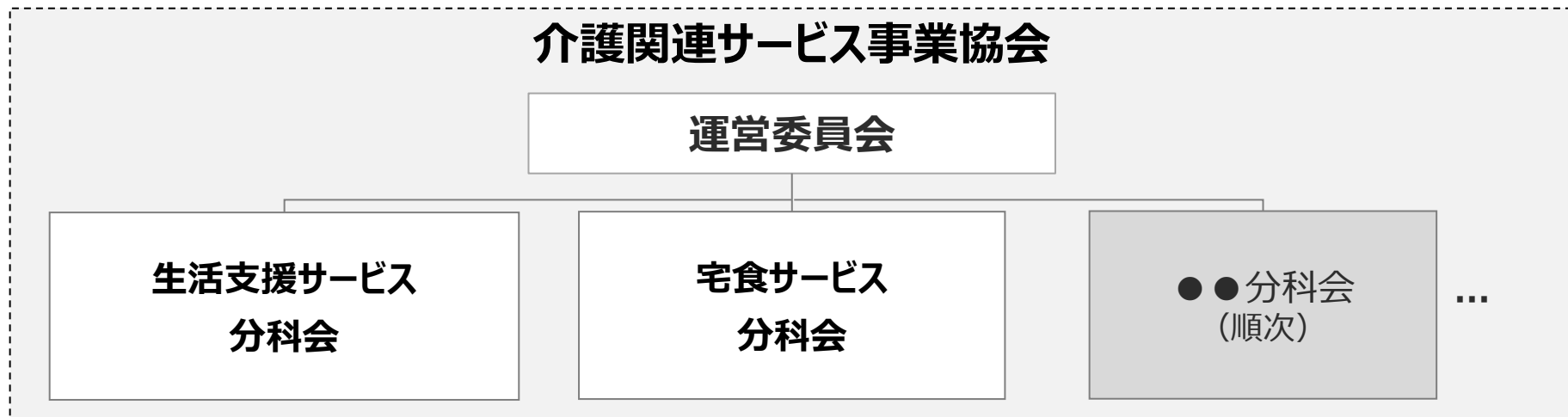
- (1) 公的介護保険外サービスの社会的認知度の向上
- (2) 適切なサービス選択ができる環境づくり
- (3) 公的介護保険外サービスへの信頼を獲得できる仕組みづくり

活動内容

- ・ 介護保険外サービスの普及・啓発活動
- ・ サービス別のガイドライン策定
- ・ 認証制度の設計・運営
- ・ 調査研究活動
- ・ サービススキル向上を目的とした研修・教育プログラムの開発・実施
- ・ 労働環境改善に向けた検討や従業員からの相談窓口の設置 など

協会の活動と今後の進め方

協会の体制



協会設立準備企業（10社）

- ・ イチロウ株式会社、株式会社クラウドケア、株式会社シニアライフクリエイト、株式会社シルバーライフ、SOMPOケア株式会社、株式会社ダスキン、株式会社チェンジウェブグループ、株式会社ツクイ、株式会社やさしい手、ワタミ株式会社

運営委員会（4社）

- ・ 運営委員長：イチロウ株式会社
- ・ 運営委員：株式会社チェンジウェブグループ、株式会社ツクイ、ワタミ株式会社

協会の活動と今後の進め方

2024年度 活動内容

- (1) 団体の組織設計や会員規約策定等の体制整備**
- (2) 認証制度の設計**
- (3) サービス別ガイドライン案の策定**
- (4) 正式設立に向けた、会員募集**